

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）  
法人単位事業活動計算書

（自）平成30年4月1日 （至）平成31年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	728,919,463	701,115,131	27,804,332
	障害福祉サービス等事業収益	365,258,308	360,892,689	4,365,619
	サービス付高齢住宅事業収益	63,605,861	61,401,170	2,204,691
	経常経費寄附金収益	188,000	330,497	△ 142,497
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計（1）	1,157,971,632	1,123,739,487	34,232,145
	費用			
	人件費	746,396,275	722,952,780	23,443,495
	事業費	180,889,056	163,934,562	16,954,494
事務費	132,770,474	72,190,920	60,579,554	
減価償却費	83,463,830	88,711,238	△ 5,247,408	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,347,331	△ 18,030,706	1,683,375	
サービス活動費用計（2）	1,127,172,304	1,029,758,794	97,413,510	
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	30,799,328	93,980,693	△ 63,181,365	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	60,229	137,158	△ 76,929
	その他のサービス活動外収益	5,168,082	7,775,018	△ 2,606,936
	サービス活動外収益計（4）	5,228,311	7,912,176	△ 2,683,865
	費用			
	支払利息	1,878,714	1,917,144	△ 38,430
	その他のサービス活動外費用	500,899	652,219	△ 151,320
	サービス活動外費用計（5）	2,379,613	2,569,363	△ 189,750
	サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	2,848,698	5,342,813	△ 2,494,115
	経常増減差額（7）=（3）+（6）	33,648,026	99,323,506	△ 65,675,480
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	2,524,375	△ 2,524,375
	固定資産売却益	46,238	0	46,238
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計（8）	46,238	2,524,375	△ 2,478,137
	費用			
	固定資産売却損・処分損	374,959	25,932	349,027
	国庫補助金等特別積立金取崩額（除却等）	△ 1	0	△ 1
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	2,524,375	△ 2,524,375
	その他の特別損失	791,548	130,483	661,065
特別費用計（9）	1,166,506	2,680,790	△ 1,514,284	
特別増減差額（10）=（8）-（9）	△ 1,120,268	△ 156,415	△ 963,853	
税引前当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	32,527,758	99,167,091	△ 66,639,333	
法人税、住民税及び事業税（12）	822,700	0	822,700	
法人税等調整額（13）	0	0	0	
当期活動増減差額（14）=（11）-（12）-（13）	31,705,058	99,167,091	△ 67,462,033	
前期繰越活動増減差額（15）	2,157,602,978	2,058,435,887	99,167,091	
当期末繰越活動増減差額（16）=（14）+（15）	2,189,308,036	2,157,602,978	31,705,058	
基本金取崩額（17）	0	0	0	
その他の積立金取崩額（18）	25,000,000	0	25,000,000	
その他の積立金積立額（19）	0	0	0	
次期繰越活動増減差額（20）=（16）+（17）+（18）-（19）	2,214,308,036	2,157,602,978	56,705,058	